

(様式第2号)

会 議 録

令和8年3月31日作成

会 議 の 名 称	令和7年度第3回島本町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会		
会 議 の 開 催 日 時	令和8年3月16日(月)午後3時～4時30分		
会 議 の 開 催 場 所	島本町役場1階 第一多目的室		
公 開 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0名
非公開の理由(非公開(会議の一部非公開を含む。)の場合)	-		
出 席 者	委 員	山内会長、森野委員、前田委員、石田委員、長井委員、浦田委員	
	事 務 局	総合政策部 政策企画課	
会 議 の 議 題	1 第3期島本町まち・ひと・しごと創生総合戦略の案について 2 その他		
決 定 事 項 等	-		
審 議 等 の 内 容	別添のとおり		
配 布 資 料	・レジュメ ・資料1-1 第3期島本町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案) ・資料1-2 第3期島本町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)に関するパブリックコメントの結果(案)		

開会

- 出席委員数の確認
- 傍聴者の確認

【案件1】第3期島本町まち・ひと・しごと創生総合戦略について

会 長

案件1「第3期島本町まち・ひと・しごと創生総合戦略について」、事務局から説明をお願いします。

事務局

(資料1-1、1-2に基づき説明)

会 長

ただいま説明を受けました内容について、ご意見、ご質問はありませんか。

委 員

パブリックコメントについて、応募された3名の応募方法、年代、性別がわかれば教えてください。また、応募件数が3件は少ないと感じますが、前回は何件であったか教えてください。

事務局

3名とも意見フォームから回答をいただいております、年代・性別については応募事項には含まれていないため正確に把握はしておりません。

第2期総合戦略策定時の応募件数は1件となります。

委 員

パブリックコメント1番と2番の方は、具体的にこうしたいという思いがかなり強く、自分からやってもいいよというニュアンスも持ってコメントされていると思いました。それに対する町の答えは、丁寧に返していると感じますが割と形式的で、書いた方からすると、「こんなことをやりたいけれど具体的な手段はないですか」といったニュアンスも持って書いておられるように感じます。

島本を町民の方たちが、「みんなで良いものにしよう、自分たちが満足できるまちにしよう」ということで、意見を出し活動していくには、こういう人たちの思いを大事に拾い、「一緒にやりませんか、どんなことができますか」といった方向に繋げられる手段はないか、あるいは「この活動に応募ください」といった積極的に誘えるような返し方があるといいと思いますがいかがでしょうか。

事務局

ご意見に関しては、自ら進んでやってみたいというようなニュアンスが含まれており、町としては非常にありがたいご意見と捉えております。

町の考え方の中で、例えば町内一斉清掃や街頭啓発による駅前清掃活動などを一例としていますが、町内の一斉清掃は夏冬の年2回、日曜日の朝に地域を清掃する取組がございます。

ですので、「町内一斉清掃に参加いただけませんか」というニュアンスを含めた回答を再度検討し、ご意見いただいた方の意図を汲むような回答を検討したいと思います。

委 員

私も何回か町内一斉清掃に参加していますが、中学生が多く参加してくれているのがすごく嬉しいです。友達と会えることを楽しみにしている部分もあると思いますが、地域の人たちの数よりも中学生が多いと感じていて、すごく良い傾向だなと思いました。

子どもたちと一緒に喋るのも楽しいですし、地域の先輩と後輩として話ができる場でもあると思いますので、良い取組と思っています。

事務局

町内一斉清掃に関しましては、町内全域の取組ということで、中学校のクラブでまとまって参加しているといった事例も聞いています。

生徒たちが清掃活動をしている姿を見る大人たちも、子どもたちが参加しているのであれば私達もやらないといけないと思うことで、参加の輪が広がっていくと良い活動に繋がっていくと思いますので、子どもたちが参加している町内一斉清掃は、非常に大事な取組と認識しております。

会 長

基本目標1の数値目標の変更については、こちらでよろしいでしょうか。

前回の審議会での私の発言を受けて変更いただいたと思いますが、個人の事業を取り上げていただけたらありがたいと思った理由については、おそらく島本町は工場や商店というも賑わいとしてあると思いますが、リモートワークなど、

家の中で仕事をするフリーランスのような方々が島本町の住環境を魅力に感じて移ってこられるケースが今後増えてくる可能性があると思います、経済センサスでは中々把握が難しいと思ったため提案しました。

委員

パブリックコメントの2番と関連して、歴史文化資料館も関係する島本駅東側の地域活性化は知っていますが、総合戦略案の23ページにアンケート調査にあるように、20.6%が歴史・文化・自然などの地域資源を活用した観光の振興を期待されています。歴史文化資料館と同様で、若山神社と水無瀬神宮も登録有形文化財であり、距離も近いので水無瀬神宮、若山神社の活用を含めて、地域資源を活用した観光振興を期待したいと思っています。

パブリックコメントの1番として、高浜で農業をしています、そこは市街化調整区域のため高浜学園とどうしていいかという話があります。そのときに思ったのは、土地所有者が開放し、マンションの入居者が借りられるような仕組みができると、パブリックコメントにあるようにマンションに住んでいるけれど、畑や田んぼを利用できるような仕組みが今後できたらいいなと思います。

事務局

島本町には水無瀬神宮と若山神社、そして歴史文化資料館があり、非常に歴史深いまちであるということは、住民の方も知っておられ、まちの歴史のPRを期待されてのご意見であると思っております。

水無瀬神宮での取組、若山神社での取組、そして歴史文化資料館での取組、この中には非常に魅力的な取組があると思いますが、それらを連携させるという発想は無かった視点としましたので、にぎわいづくりを担当している都市創造部局には、それぞれでの取組について連携してはどうかというご意見があったことを共有したいと思います。

農地のご意見については、島本町にはファミリー農園という仕組みがあります。農地を所有者が開放し、1区画当たり16平米ほどの区画に割り、その農地を住民が抽選して1年間借りられるという仕組みになっており、12か所380区画を貸出しています。

そのため、島本町の住民の方は、農地に触れ合う機会は比較的多いと考えており、高浜地域もファミリー農園の区画があったかと思えます。ファミリー農園は所有者が住民に貸出していいと言っただけのところを開放し、町が受付などをする仕組みのため、所有者に開放してもらえるとというのが大前提ではありますが、島本町ではファミリー農園という制度があること、また、ご利用いただけるように周知を図っていきたくと考えております。

委員

第4小学校近くにあるレンゲ園で、こどもたちがレンゲと触れ合うことをしているのを聞きましたが、地元の田んぼをやっておられる人たちがこどもたちに遊べる場をつくってあげたいという思いがあると思います。個人でいちご園をやっておられる農家もあり、そういうことの積み重ねが、高浜の発展に繋がりますし、その周りにできるお店も潤っていくと思います。

また、以前までは島本町に来られる方は北摂近地域が多かったのですが、最近徳島県の鳴門観光協会の方が、鳴門からバスで島本町にお客様を連れていくので、島本町を案内してほしいと依頼があったほか、岐阜新聞社が参加者を募集して、島本に行く企画もあるようで、遠くからバスで来られることが増えてきている気がしています。ただ困るのが、今までは水無瀬駅や島本駅にお迎えに行くことで対応できていたのが、バスの場合には駐車場の問題があります。水無瀬神宮には大きな駐車場がありますので問題はないのですが、遠方からバスで来られる場合も増えていくような気がするので、アイデアなどがあればお願いします。

事務局

駅東側の大型バスの駐車問題については、時折ご意見をいただくこともありました。今回、にぎわい創造課の方では、歴史文化資料館や史跡公園も含めた一帯の活性化に向けて取り組むことになっていきますので、今日いただいたご意見も改めて担当課に伝えて、どういうことができるかということの一つテーマに入れてもらい、考えてもらえたらと思っています。

委員

創業支援として、島本駅東側のローソンがなくなっていますので、東側の整備として、創業者向けのアンテナショップや飲食の創業希望者がチャレンジできる

ような一角のお店みたいなものを作っていただきたいと思います。チャレンジできる場所をぜひ作ってもらえると、にぎわいの一助になると思います。

事務局

JR東側の今後のまちづくりについては、ローソンが撤退され、東側は飲食店もないので、歴史文化資料館の利活用を考えていく中で、飲食ができるスペースがつかれないかと検討しましたが、資料館自体が広くないので飲食のスペースを取ってしまうと、資料の展示が難しくなります。そのため、当初は飲食も含めた形を考えていましたが、資料館は資料館として1本でやっていくことにしました。周辺については今後考えていきますが、にぎわいづくりには、何か飲食ができる場所があるという話はしてきていますので、今後東側の活性化と史跡公園も含めたにぎわいづくりの拠点としての整備を考えていくことにしていますので、いただいたご意見も踏まえ、考えていけたらなと思います。

会長

建物自体が文化財で手を付けるのは難しいので、キッチンカーなどを期間限定でやってみることもあると思います。アンケートでは、カフェをつくってほしいというご意見が多かったので、駅前にもありますのでもっと活用してほしいと住民の方も思っておられるのかなと思います。

委員

AIやデジタルという言葉は入っていますが、具体的にどの施策にどのように活用していくかまでは、この総合戦略にそこまで細かく書く必要はないとも思います。案としては問題ないかと思いますが、具体的な話をするとオープンデータとGISを公開されていますが、件数がオープンデータは7件、GISはそれなりにありますが連携がされていないと思います。GISのデータは、オープンデータに全部できますし、オープンデータにすることで、それを生成AIに読み込ませて分析させることもできますので、ぜひそういう連携も今後検討していただけたらいいのかなと思います。

パブリックコメントについて、細かい話になりますがWEBフォームで提出出来るようになっていますが、半角カナや環境依存文字を入れると投稿できませんという仕様になっているとの説明があり、時代遅れな印象を受けました。今の時代ですので、そういう表記もきちんと受けられる仕様にしていただけたらいいと思います。

事務局

オープンデータ化については、GISデータをもとに連携できることをお聞きし、その通りだと思いましたので、できる限り対応したいと思っています。

WEBフォームの件につきましては、仕様を再度確認できるのであれば対応したいと思いますが、ホームページの仕様もありますので、そちらも確認したいと思います。

委員

総合戦略に記載されることはごく一部であり、実際の取組については担当課の実施計画のようなものに譲っていくしかないと思いますので、その連携はしていただくのと、折角住民の方からの意見もこの場で留めるのではなく、共有いただき具体的な取組に繋げてもらわないと勿体ないと思います。パブリックコメントをいただいた方は、おそらく昔から住んでおられる方で、私達がここに伺ったときから見ても畑はなくなりマンションが建設されています。新しい住民が来て、こどもも増えるということにも繋がっていきますが、他の地域では新しく転居してきた人と以前から住んでいる人で、色々な問題が起こっていますので、そういうことがないように、若い人の力も借りながら、何か知恵も共有しつつ、若い人も担い手になるような、具体的な取組を進める大枠としては、この総合戦略は良いものができたと思います。それぞれの施策に期待することはたくさんあります。

委員

こどもの思いや意見を汲み取っていく取組は既にされているかもしれませんが、例えば島本にこんなものがあつたらいいなということを夏休みの自由研究の課題などで、案を出してもらおう取組などがあればいいと思います。色々な部分に使えるものが出てくると思いますし、自分たちが作っていくという気持ちを小さいうちから関与していくことにも繋がりますので、既に取り組まれているのであればどんどんやっていただければと思いますし、なければ学校とも連携しながら、やっていただければと思います。

委員

今のお話で思い出したのですが、水無瀬川河川敷にローラースケート場があります。当時、町長か議員を呼んで第二小学校で疑似議会をし、ローラースケート場が欲しいというこどもたちの要望をもとに、島本町がつくったという経過があります。だから、みなさんが欲しいと思うものがあれば学校でお話するなり、役場に先生を通してお願いしたらできないことはないかと、先輩は自分たちが求めてローラースケート場を作ったので、もしよかったら頑張ってみないかという話をしています。今のお話を聞いてやっぱりこどもたちの要望というのは、そういう形で実現していくと思いました。

委員

やっぱりこどもからするとただ要望を出しているだけでなく、結果こどもの生きる力に繋がっていくということで、単に教科書だけで学校で勉強しているのではない、まさに生きた学びを自分たちの生活の中で行っていくことになるため、そういう観点からも非常に求められている教育だと思いますので、そういう機会をたくさん作っていただけるといいと思います。

事務局

こどもたちの意見や思いを取り入れられるような取組については、東大寺公園のローラースケート場はご紹介いただいたような経緯というのは聞いています。

毎年行われてはいないと思いますが、小学校の取組として、学校で研究したことを議場で発表する取組を学校と連携し実施しており、議場に町長と教育長が出席し、こどもたちの代表者が研究した内容を提案・発表してくれる機会があります。新庁舎の2階に「みんなのトイレ」という多目的トイレを作りましたが、数年前にこどもたちがジェンダー平等など人権学習の中で、自分たちで学習した結果、誰でも使えるトイレというものを「こんな名前がいいんじゃないか」ということも含めて提案をしてくれたものを採用した事例もあります。その他にも、防災のことなど、色々学習したことを発表してくれていますので、引き続き連携できるところはやっていきたいと思えますし、計画作りの中でも、中学生対象でアンケートをするなど、こどもたちに対して意見募集をするといった取組も少しずつ広がっていけばいいと思っております。

会長

まち・ひと・しごと創生総合戦略につきましては、地方創生ということで、基本的に人口が減っていくことに対して、どう解決するかからスタートしているわけですが、島本町の場合は人口が増え、若い世代も移り住んできているところで、非常に上手くいっているかと思えます。ただ、昔からお住まいの方の思いと、新しく来られた方の思いを調整する難しさという新たな課題も出ており、緑化や環境の問題など、非常に難しい調整もあります。

また、島本町も都市化してきており、今までは自然を残しておけばよかったのが、ファミリー農園のように積極的に緑化していかないといけないフェーズにも来ており、だんだんと行政のやるべきところも変わってきて非常に難しいと思えます。数値目標に「今後も島本町に住み続けたいと答えた住民の割合」にもあるように、以前から住んでおられる方と新しく島本町に引っ越してこられた方とバランスをとっていくのは非常に難しいと思えますが、令和11年度に80%を実現するかをぜひ島本町や団体の方も含めて、実現できたらなと思っております。

会長

この総合戦略が最終案になりますが、よろしいでしょうか？

(異議なし)

会長

それでは、案件1は以上で終了いたします。

【案件2】その他

会長

案件2「その他」について、委員の皆様から何かありますか。

(なし)

会長

事務局から何かありますか。

事務局

第3期島本町まち・ひと・しごと創生総合戦略につきましては、今月中に内部での決裁を経て、パブリックコメントの結果をHP等で公表した後、第3期総合戦略の策定・公表を予定しております。委員の皆さまにおかれましては、本町の

新たな総合戦略と取組内容についてご審議いただきまして、ありがとうございます。おかげさまで、国の視点も取り入れつつ、本町らしきもある総合戦略になったのではないかと実感しており、各施策の取組を進めていきたいと考えております。

令和8年度の会議の開催時期につきましては、現在のところ未定ですので、開催時期等決まりましたら、委員の皆さまに日程調整のご連絡をいたしますので、よろしくお願いいたします。

事務局からは、以上です。

会 長

本日は、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

以上で本日の審議会を終了いたします。